

MORIYA CITY ATAGO JUNIOR HIGH SCHOOL

学 年	生 徒 数 (人)			PTA 会員数
	男	女	計	
1 年	78	68	146	120
2 年	63	72	135	126
3 年	90	70	160	158
合 計	231	210	441	404
部 活 動				
野球部 サッカー部 男子卓球部 女子卓球部 男子ソフトテニス部 女子ソフトテニス部 美術部 男子バドミントン部 女子バドミントン部 吹奏楽部 男子ハンドボール部 女子バスケットボール部 水泳・陸上競技 英会話クラブ(ACE)				



愛宕中学校 校歌

作 詞 本多 正雄
作 曲 平井康三郎

一、筑波を北に 望みつ

松風光る 学び舎よ

常に鍛えし 若人の

集う瞳も はつらつと

友よ励もう すこやかに

ああ愛宕中学校 わが母校

二、小貝の運ぶ 川風に

やさしく 薫る 山百合よ

つくる力の 喜びを

心豊かに 日々求め

友よ磨こう さわやかに

ああ愛宕中学校 わが母校

三、歴史を誇る 杜影を

残して伸びる 故郷よ

明日へ学びの 輪を広げ

理想めざして 助け合い

友よ進もう 高らかに

ああ愛宕中学校 わが母校



守谷市立愛宕中学校 学校案内

MORIYA CITY ATAGO JUNIOR HIGH SCHOOL PROSPECTUS 2025

七色に輝く 幸せな学校



守谷市立愛宕中学校
〒302-0109 茨城県守谷市本町 4325 番地の 2
TEL, 0297-48-6601 FAX, 0297-48-6602
メール, j.atago@smartmoriya.com





守谷市教育目標

新しい時代をたくましく生きぬく人づくり
「子育て王国もりや」の実現

未来の教育もりやビジョン

- 1 確かな学力の育成
- 2 豊かな心を育む教育の推進
- 3 健康と体力を育む教育の推進
- 4 地域とともにある学校づくり

愛宕中学校 経営の方針

- 1 一人一人の生徒を主語にする教育活動を実践するために、積極的な生徒理解と
生徒の自主的・自治的・自発的な活動の推進に努める。
- 2 様々な ひと・もの・こと とのつながりをとおして、自ら考え、決めて、創造・行動する力を育むと**共に協働して活動することの喜び**を味わわせ、一人一人の学びの深化を図る。
[今年度の重点]
① 学力向上=授業力向上 STEAM 教育・教科横断的な学びの推進
② 想像力・創造力・**思いやりの心**の育成→利他の心の醸成=道徳科の授業改善・生徒主体の活動の場の設定
③ 決断力(決める力)の育成=学び・生活の場面で自らのことを自らで決める場の設定
④ 生徒主体の愛宕中校区 CS の推進、地域人材の活用



【校訓】

時を守り 場を清め 人を敬う

愛宕中学校 教育目標

知性に富み 心豊かに たくましく生きる生徒の育成
7人7色～利他でつなぐ虹の橋～ 個が生き、七色に輝く幸せな学校

愛宕中学校 目指す学校像

- 1 生徒が主体となり、生徒の願いが叶う学校
- 2 生徒の可能性・個性が尊重され、生徒が学ぶ意義と楽しさを実感できる学校
- 3 生徒・教師・保護者・地域の方々の安心できる居場所となる学校

愛宕中学校 目指す生徒像

- 1 学び合う生徒：高め合い、確かな学力、探究心、創造力、思考力、表現力、決断力(決める力)
- 2 心豊かな生徒：礼儀、挨拶、自律、正しく判断・行動、自他を大切に、利他、豊かな感性、温かい人間性
- 3 たくましい生徒：自己管理、健康な体、自主性、自律、意欲、行動力、忍耐力、最後までやり遂げる力

愛宕中学校 目指す教師像

- 1 **生徒の思いに寄り添い**、生徒一人一人の学びを最大限に引き出すことのできる教師
- 2 仲間を尊重し、チームとなり、組織的・共同的に学校運営に取り組むことのできる教師
- 3 生徒一人一人に向き合う時間を大切にし、誇りを持って働くことのできる教師

愛宕中学校 今年度の組織目標

様々な ひと・もの・こと とのつながりを通して、自ら考え、**決断**し創造・行動することのできる生徒を育成し、**利他の心に根ざした**磨き合い高め合う集団を作る

愛宕中学校区小中一貫教育目標

互いに認め合い、学び合う児童生徒の育成

愛宕中学校区一貫教育目指す児童・生徒像

- 【学び合う子】
- ・仲間と共に自ら学ぼうとする子
 - ・確かな学力を身につけた子
 - ・探究心があり、創造力、思考力、表現力をもつ子
- 【心豊かな子】
- ・礼儀正しく、明るい挨拶ができる子
 - ・自らを律し、正しく判断し行動できる子
 - ・自他を大切にし、豊かな感性と温かい人間性をもった子
- 【たくましい子】
- ・自己管理ができ、健康な体をもつ子
 - ・自主的に意欲をもって活動する子
 - ・忍耐力があり、最後までやり遂げる子

愛宕中学校区一貫教育 今年度の重点目標

【一貫教育研究テーマ】

- 自ら問いをもち、問題解決に向けて主体的に学ぶ自律する学習者の育成
- (1) 豊かな学びを促す発問や探究的学習の充実
 - (2) 試行錯誤を重ねることのできる学習環境整備と指導の工夫
 - (3) 成功体験を積み重ね、振り返りを通じた学習意欲の涵養

〔愛宕中校区が捉える豊かな学びとは〕

- ① 知識や経験の幅を広げ、多様な視点や価値観に触れること。
- ② 異学年交流や体験活動など、学びの楽しさや意欲を高めること。



確かな学力の育成

- 生徒自らが**学びの意義を実感**できる STEAM 教育・教科横断的な授業デザインと学びの実践
 - 目的に応じたハイブリット型教育(対面とオンライン・個別最適と協働・タブレット端末とノート等)の充実、**生成 AI の適切な活用**
 - もりや型ブラッシュアップ研修の推進に特化した授業改善
 - 小中教員の乗り入れ授業・相互授業参観・小中の学習内容をつなぐ系統表の作成
 - 生徒が自分で決める学び方・**自律的な学びを促す手帳の活用**
 - 適切な学びの場としての校内特別支援教育の実践と通常学級と連携の充実、一人一人に寄り添う特別支援教育の充実(中学校2年生における読み書きスクリーニングの定期的な実施)
 - 毎週金曜日の「English Day」の実施 英検資格取得の奨励
- 目標値: 県学診テスト各教科県平均を+8%
- 目標値: 中学3年での英検3級取得率65%以上

豊かな心を育む教育の推進

- 自発的・自治的な学級・学校づくり**
・**生徒が主体となる学校行事・生徒会活動・委員会活動、根拠を明確にした生徒主体の校則改定**
 - 想像力・創造力・思いやりの心を育み、生徒が「多様性・利他主義・自尊心」への理解を深め、人と繋がり学ぶことの喜びを得られる道徳科を核とした核教科・領域の学びの充実
 - 校内フリースペースの活用による不登校支援
 - 守谷市総合教育支援センター内フリースペース「はばたき」との連携による不登校支援
 - 生徒主体による端末利用の安全な活用を促進する、デジタルシチズンシップ教育の推進
 - 発達に応じた「いじめ防止プログラム」の実施
 - 生徒主体のいじめをなくそう仲良し週間の実施**
 - 生徒や保護者の困り感に寄り添うための SSW や SC との連携強化
 - 「考え、議論する道徳」の質の向上
- 目標値: 学校生活が楽しいと感じる生徒の割合100%

健康と体力を育む教育の推進

- 体力テスト結果の分析と活用
 - 体づくり運動の充実
 - 運動部活動での走り込みの強化と昼休みの活用
 - G T による健康教育の充実(がん予防・薬物乱用防止・性教育等)
 - 性に関する課題への対応の充実
 - 健康や安全を考え、実践できる自己管理能力の育成(食物アレルギー対策含)
 - ピアサポート活動の推進
 - 縦割り団対抗体育祭の活性化**
 - 保健委員会の活動を主とした生徒主体の学校保健委員会の実施**
 - 教科横断的・STEAM 化の学び(社会科・家庭科・保健体育科の連携)を活かした災害時の行動を学ぶ「防災教育ワークショップ」の実施
 - 学びの成果のクラウド化「マイ・ミュージアム」による学校掲示物0ゼロの徹底(一部、教科・学級裁量の掲示を認める)
 - 守谷型カリマネ・MSCC と連携した部活動改革
- 目標値: 体力テスト(A+B) 65%以上

地域とともにある学校づくり

- 愛宕中校区コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の推進
・生徒が参加するコミュニティスクールの活性化と地域組織との連携、生徒会活動の工夫
 - 企業と連携した職場体験学習の充実
 - 学校と家庭をつなぐ「守谷型クラウドシステム」の活用
・保護者連絡ツール「スクリレ」の効果的活用
 - 地域人材「スクールボランティア」を活用した教育活動
 - 学校評価・教員評価を生かした AAR サイクルのもと、保護者や地域から信頼される学校創り
 - HP を活用した学校からの積極的な情報発信
 - 学校と家庭を繋ぐポータルサイト・**生徒会ポータルサイトの活用**
 - 愛宕中学校野鳥の森少年団と守谷市観光協会と連携した野鳥のみち活動の継続
- 目標値: 地域との連携 各学年1回以上
- 目標値: 公開授業 年3回以上